

2017年11月30日

 **株式会社ネクスティ エレクトロニクス**
TOSHIBA 東芝マイクロエレクトロニクス株式会社

ネクスティ エレクトロニクスと東芝マイクロエレクトロニクス ソフトウェア開発の合併会社を設立

豊田通商グループの株式会社ネクスティ エレクトロニクス（本店：東京都港区、社長：青木厚、以下 ネクスティ エレクトロニクス）と、東芝グループの東芝マイクロエレクトロニクス株式会社（本社：神奈川県川崎市、社長：本脇喜博、以下 東芝マイクロエレクトロニクス）は、下記の通り合併会社「ネクスティ システムデザイン株式会社」を設立することに合意しました。

記

1. 合併会社設立の背景と目的

ネクスティ エレクトロニクスは、2004年よりソフトウェア事業を立ち上げ、海外オフショア開発を通じてプロジェクトマネジメント力を強化し、深く広い顧客ネットワークを構築してきました。

また東芝マイクロエレクトロニクスは、東芝デバイス&ストレージ株式会社（以下 東芝デバイス&ストレージ）の子会社として、1981年の設立以来、IC・LSIの企画・開発・設計および組み込みソフトの開発力を高めてきました。

その両社および豊田通商株式会社・東芝デバイス&ストレージが事業を行う自動車産業界では「CASE注」という4つのメガトレンドが組み合わさることで大きなエコシステムを形成する急速な変化が起きています。

この大きな変化に伴うテクノロジー進化の要求に追従し、市場が求める競争力のある製品・サービスをスピーディーに提供するためには、ネクスティ エレクトロニクスの持つプロジェクトマネジメント力および顧客ネットワークと、東芝マイクロエレクトロニクスの持つ高度な半導体設計・組み込みソフト開発力およびシステム技術力を融合させることができる、合併会社設立が有効であると認識し、合意に至りました。

両社は、本合併会社の設立を通じて連携強化と開発案件の多様化を図り、総合的なソフトウェア開発力を向上させることで、車載事業を発展させていきます。

2. 今後の展望

本合併会社は両社からの出資により設立し、車載ソフトウェア分野を中核として、出向者も含めて約60名で体制構築を進めます。将来的にはエンジニアを増強しながら、より広い領域のソフトウェア開発も視野に入れ、成長を目指します。

注：CASE：Connectivity（接続性）、Autonomous（自動運転）、Shared mobility（共有サービス）、Electric mobility（電動化技術）の頭文字をとったもの。

【新会社の概要】

商号 : ネクスティ システムデザイン株式会社
所在地 : 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地
代表者 : 代表取締役 萩原健男（社長）、代表取締役 香野孝通
従業員数 : 60名
事業内容 : 車載市場を中心とした組込みソフトウェアの受託開発事業
および関連製品の開発・販売事業
出資比率 : 株式会社ネクスティ エレクトロニクス 51%
東芝マイクロエレクトロニクス株式会社49%
資本金 : 1億円
設立年月日 : 2017年12月1日(予定)

【東芝マイクロエレクトロニクス株式会社の概要】

商号 : 東芝マイクロエレクトロニクス株式会社
所在地 : 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地
代表者 : 取締役社長 本脇喜博
従業員数 : 566名
事業内容 : IC・LSIの企画・設計・開発
IC・LSIの営業技術
MDP/OPC技術
重点要素技術開発（IP、EDA技術、評価解析技術など）
資本金 : 5億円（東芝デバイス&ストレージ株式会社100%）
設立年月日 : 1981年4月1日

【株式会社 ネクスティ エレクトロニクスの概要】

商号 : 株式会社 ネクスティ エレクトロニクス
所在地 : 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル
代表者 : 青木 厚
従業員数 : 1957名
事業内容 : 半導体・エレクトロニクス製品販売
組み込みソフト開発
自社製品開発等
資本金 : 52.51億円（豊田通商株式会社100%）
設立年月日 : 2017年4月1日

【本件の問合せ先】

株式会社ネクスティ エレクトロニクス 経営企画グループ広報チーム Tel:03-5462-9666
東芝デバイス&ストレージ株式会社 企画部 広報・I R担当 Tel:03-3457-3576